

著書・論文等 研究業績	下記の通り
----------------	-------

著書・論文等研究業績

番号	著書又は論文等名	発表者氏名	発表雑誌等名称	発表年月
学術論文				
1	ロックボルトと吹付けコンクリートによる円形立坑の施工	永井宏生, 金山洋一, 前田昌康, 岩崎武	トンネルと地下 Vol. 19, No. 12 pp. 971-976	1988年 12月
2	Demand and Socio-economic Analyses of Direct-through Operation of Shinkansen Service to Existing Network	Hironori KATO, Hitoshi Ieda, Yoichi Kanayama, Hitoshi Honda	Journal of the Eastern Asia Society for Transportation Studies, Vol. 4, No. 1, pp93-105, 2001.	2001年 1月
3	How can the quality of rail services in Tokyo be further improved?	Hitoshi Ieda, Yoichi Kanayama, Masafumi Ota, Takashi Yamazaki, Toshiyuki Okamura	Transport Policy 8 pp. 97-106	2001年 8月
4	都市政策に適う鉄道の整備・運営サービスを実現しうる官民分担型上下分離の考え方と可能性	単著	土木学会論文集 D3 (土木計画学) 2021年 76 巻(5号), pI 305-316	2021年 4月
5	賑わう都市を創造するフランスの都市政策—なぜフランスの都市計画は機能するのか—	ヴァンソン藤井由実, 金山洋一, 本田豊, 村尾俊道	実践政策学 第7巻(第1号), pp139-154	2021年 6月
6	地方鉄道再生の合意形成過程において市民組織が果たした役割に関する研究—福井県における事例を踏まえて—	清水省吾, 中川大, 金山洋一, 本田豊, 村尾俊道	土木学会論文集 F5 (土木技術者実践), 77 巻 1号, pp101-111	2021年 7月
7	地方都市の賑わいをもたらした都市空間再編成の政策・フランスの事例	ヴァンソン藤井由実, 本田豊, 中川大, 金山洋一, 村尾俊道	土木学会論文集 D3 (土木計画学) 77 巻 5号, pI 449-467	2022年 3月
8	フランスにおける都市政策実現に向けての合意形成に関する研究	ヴァンソン藤井由実, 金山洋一, 岡井有佳, 村尾俊道, 本田豊, 中川大	実践政策学 第8巻(第1号), pp103-118	2022年 6月

9	官民分担型上下分離における地域鉄道事業者の運行継続性と経営健全性の確保等に関する研究	金山洋一, 中川大, 本田豊, 猪井博登, 高柳百合子	土木計画学論文集 D3 (土木計画学 (印刷中))	2023年3月(登載決定済)
著書				
1	改訂 電気鉄道ハンドブック	編集委員他9名。曾根悟、他153名と共著	コロナ社 ISBN978-4-339-00941-5	2021年5月
2	わが列車わが鉄道 未来をひらく交通まちづくり	監修 富山大学都市デザイン学部都市・交通デザイン学科(学科長)	北國新聞社 ISBN978-4-8330-2239-2	2021年10月
学会・シンポジウム等における研究発表等				
1	リニアモーターカーの将来像	単著	日本国有鉄道中央鉄道学園 研修1科卒業論文	1983年2月
2	マルチ投資に関する一考察	単著	日本国有鉄道鹿兒島鉄道管理局業務研究会発表	1983年8月
3	覆工コンクリートのひび割れ及び漏水の発生要因について	単著	日本鉄道建設公団第7回日本鉄道建設公団トンネル研究会発表	1998年3月
4	環境保全・省資源・人命尊重の観点からの新幹線の再評価	単著	日本国有鉄道第2回総合技術講演会 講演概要集 pp. 18-22	1989年10月
5	環境保全・省資源・人命尊重の観点からの新幹線の再評価	単著	JR ガゼット No. 35 pp. 18-22	1990年2月
6	超電導リニア山梨実験線の建設計画	単著	鉄道と電気技術 Vo. 12 No. 1 pp. 13-17	1991年1月
7	鉄道高速化の意味と技術的課題	単著	JREA Vo. 35 pp. 20829-20832	1992年5月
8	-162度の液化天然ガスを蓄える	単著	日本鉄道施設協会誌 1993-5 pp. 317-318	1991年5月
9	21世紀の鉄道建設技術を目指して	単著	日本鉄道施設協会誌 1994-7 pp. 474-476	1994年7月
10	世界一速いエレベーターを作る	単著	日本鉄道施設協会誌 1994-7 pp. 464-465	1994年7月
11	建設進む埼玉県初の地下鉄「埼玉高速鉄道線」	単著	鉄道経営 第41巻、通巻474号 pp. 47-48	1996年8月

1 2	地下構造物に河川浄化用 導水路を一体施工	上栗利雄,他2名と 共著	鉄道技術連合シン ポジウム (J-Rail 97)鉄道 におけるコストダ ウンと省力化IV	1997年 7月
1 3	東京圏都市鉄道の将来展 望と政策ビジョンー通 勤問題の解決と健全で快 適な都市環境の創造に向 けてー	家田仁,他11名と 共著	計画交通研究会助 成事業	1998年 9月
1 4	鉄道利用者の実感を考慮 した「混雑不快指数」の 提案	福山恵夫,他1名と 共著	土木学会 年次学術講演会講 演概要集 第4部 pp.758-759	1998年 10月
1 5	鉄道と都市の計画支援シ ステムとして有効な新し い需要予測手法	浅見均,他1名と共 著	鉄道技術連合シン ポジウム(J-Rail 98)需要予測・評 価方法 pp.223- 226	1998年 11月
1 6	ソフト的手法による旅行 時間短縮技術調査専門委 員会報告	大野寛之,他7名と 共著	(5)設備計画と旅 行時間短縮	1999年 11月
1 7	新世紀における交通と都 市	単著	土木学会誌 Vol.85 pp.6-7	2000年 12月
1 8	鉄道の整備・運営制度の新 しい考え方	単著	土木学会誌 Vol.85 pp.34-37	2000年 12月
1 9	欧州の上下分離政策の評 価と日本版上下分離への 知見	単著	運輸と経済 第63巻第3号 pp.42-49	2003年 3月
2 0	都市鉄道施策における制 度的課題と今後のあり方 ーDoor to Doorのシーム レス化に着目してー	金子雄一郎,共著	土木計画学研究発 表会 講演集 Vol.27	2003年 6月
2 1	幹線交通における環境改 善便益の計測手法に関す る研究	吉敷幸太郎,他1名 と共著	第28回土木計画 額研究発表会 整 備効果計測手法 pp.223-226	2003年 11月
2 2	鉄道の公益性を高める日 本版上下分離方式の考え 方	単著	SUBWAY 日本地下 鉄協会報 第150号 pp.11- 16	2004年 11月
2 3	社会基盤整備のフレーム 作り	単著	交通・都市基盤計 画研究室年報 VOL.17 pp.14-1	2004年 5月
2 4	鉄道整備の新たな展開	単著	土木学会誌 Vol.90 No. pp.44-47	2005年 5月
2 5	鉄道分野における公民分 担の考え方と都市鉄道等 利便増進法の可能性	単著	JREA Vol.48 No.7 pp.30961-30965	2005年 7月

2 6	東北新幹線八戸・新青森間の開業を迎えて	単著	鉄道経営 第12号,通巻第 646号 pp.26-30	2010年 12月
2 7	座談会 大都市鉄道分野の課題(公開座談会 統計からみた大都市圏輸送市場の変化)	金山洋一,加藤浩徳,太田雅文,青木亮	交通と統計(財交通統計研究所) No.28 pp.2-32	2012年 6月
2 8	北海道新幹線建設局の事業概要	単著	鉄道界 第54巻,第6号 pp.33-40	2013年 6月
2 9	北海道新幹線(新青森・新函館北斗間)開業に向けて	単著	土木施工 Vol.57, No.2 pp.9	2016年 2月
3 0	コンパクトシティ政策における自動運転車のあり方に関する考察	浅見均,他2名と共著	土木計画学研究・講演集2017.56.	2017年 10月
3 1	首都圏郊外部における鉄道路線の需要動向に関する基礎研究	浅見均,他2名と共著	土木計画学研究・講演集2017.56.	2017年 10月
3 2	鉄道と水上交通の連携に関する基礎的研究	浅見均,他3名と共著	土木計画学研究・講演集2017.56.	2017年 10月
3 3	鉄道分野の事例及び社会環境等の変化から見た地下空間の安全確保の課題と方向性	単著	土木学会地下空間シンポジウム論文・報告集	2018年 1月
3 4	改正バリアフリー法の活用による都市計画とユニバーサルデザインの連携促進についてー鉄道駅周辺地域を題材	高柳百合子,他2名と共著	第25回鉄道技術 連合シンポジウム 講演論文集 J-RAIL2018	2018年 12月
3 5	海外における鉄道ダイヤ研究の成果を踏まえたわが国でのタクトダイヤの実現可能性	中川大,他3名と共著	第25回鉄道技術 連合シンポジウム 講演論文集 J-RAIL2018	2018年 12月
3 6	都市施策の観点からの鉄軌道サービス改善施策検討における大学・コンサルタント等の役割	金山洋一,他4名と共著	第1回土木技術者 実践論文集研究発表会 発表論文集 5-6 2019年6月	2019年 6月
3 7	自治体による法定計画の策定における大学・コンサルタント等の役割 ー立地適正化計画と地域公共交通網形成計画を対象とした考察ー	中川大,他3名と共著	第1回土木技術者 実践論文集研究発表会 発表論文集 31-32 2019年6月	2019年 6月
3 8	都市政策における政策統合の重要性とその実践に向けた留意点 ーまちづくり交付金制度とコンパクトシティ政策を題材として	高柳百合子,他3名と共著	第1回土木技術者 実践論文集研究発表会 発表論文集 33-34 2019年6月	2019年 6月

39	都市の機能更新に与える鉄軌道のインパクトー都市と鉄軌道の一体性と将来	単著	都市計画 341号	2019年 11月
40	北陸新幹線開業がもたらしたもの、もたらすもの	単著	運輸と経済 79巻第11号 pp.45-52	2019年 11月
41	都市政策に適う鉄道の整備・運営サービスを可能とする官民分担型上下分離の考え方と可能性	単著	土木学会 土木計画学研究・講演集 vol.60	2019年 11月
42	地方鉄道再生の諸施策の効果ー福井県における事例を踏まえてー	清水省吾,他2名と共著	土木学会 土木計画学研究・講演集 vol.60	2019年 11月
43	新幹線の強みと弱み	単著	土木学会誌 Vol.105 No.5	2020年 5月
44	都市施策の観点からの鉄軌道サービス改善施策検討における大学・コンサルタント等の役割	中川大,他3名と共著	第1回土木技術者実践論文集研究発表会 発表論文集 5-6 2019年6月	2020年 6月
45	豪雨やコロナ等の災害に対する強靱性を持ち、都市を持続可能とする鉄軌道等公共交通のあり方とその実現方策	単著	建設機械 Vo.56 pp.59-68	2020年 12月
46	フランスにおける都市空間再編成の製作	本田豊,他2名と共著	土木計画学研究発表会・講演集 vol.62	2020年 11月
47	都市政策・交通計画実現に向けての合意形成ーフランス・ストラスブール市とアンジェ市を対象としてー	ヴァンソン藤井由美,他2名と共著	土木計画学研究発表会・講演集 vol.62	2020年 11月
48	地方小都市における都市政策の実際に関する一考察	高柳百合子,他3名と共著	土木計画学研究発表会・講演集 vol.62	2020年 11月
49	地方都市の賑わいをもたらした都市空間再編成の政策ーフランスの事例を対象としてー	ヴァンソン藤井由美,他2名と共著	土木計画学研究発表会・講演集 vol.62	2020年 11月
50	既存の鉄軌道インフラの活用の事例および可能性についてー北陸の事例を中心に	中川大,他3名と共著	土木計画学研究発表会・講演集 vol.62	2020年 11月
51	都市政策に寄与し自然災害・新型コロナウイルス等に対する強靱性を有する持続可能な地域鉄道の整備・運営制度のあり方の研究ー地域鉄道における既往	金山洋一,他4名と共著	土木計画学研究発表会・講演集 vol.62	2020年 11月

	の上下分離の評価と官民分担型上下分離の可能性			
5 2	鉄道先進国、富山から考える地方創生と鉄道への期待	単著	日本鉄道施設協会誌 2021May Vol.59	2021年 5月
5 3	座談会 新幹線と高速道路—人流・物流の協働的国土軸の構築を目指して—	金山洋一, 池田豊人, 中川大, 林康雄	日本鉄道施設協会誌 2021July Vol.59 pp.484-493	2021年 7月
5 4	座談会 多様化する社会において、鉄道・道路が国土形成に担う役割	金山洋一（鉄道代表）。森昌文元国土交通省事務次官（道路代表）、北河大次郎（文化庁）	土木学会誌 Vol.106 No7 pp.14-18	2021年 7月
5 5	鉄道の利便性を向上させる公有民営策への官民分担導入に伴う既存事業者の運行継続性と経営健全性の確保等に関する研究	金山洋一, 他4名と共著	土木計画学研究発表会・講演集 Vol.64	2021年 11月
5 6	鉄道等の利便性に係るアンケート調査の回答に影響を及ぼしうる要因とサービスレベルの検討における考え方に関する研究	十田拓実と共著	土木計画学研究発表会・講演集 Vol.64	2021年 12月
5 7	豊予海峡接続により想定される効果	単著	大分市 豊予海峡ルート推進に関する論集 pp27-36	2022年 3月
5 8	広域的鉄道事業者の地方路線に係る上下分離化による事業構造改革の課題と可能性に関する研究	金山洋一, 他4名と共著	土木計画学研究発表会・講演集 vol.66	2022年 11月
5 9	モビリティ向上に資する鉄道サービスレベルの研究	島津光佑, 他2名と共著	土木計画学研究発表会・講演集 vol.66	2022年 11月
6 0	運賃レベルが高い第3セクター鉄道の運賃低廉化策と社会的便益の研究	中村公彦, 他2名と共著	土木計画学研究発表会・講演集 vol.66	2022年 11月